



KIKI SHIBAYAMA



兎帯留
具嶋直子デザイン製作
呂色塗りの銀縁の帯留に、
白蝶貝・玉虫貝・鼈甲を使用
して兎と堇を彫刻し象嵌。



紫陽花名刺入
松本香デザイン製作
紫陽花をピンクは玉虫
貝、緑は染め象牙を象嵌
し、葉は蒔絵などで表す。

shibayama_kiki@yahoo.co.jp

小物・アクセサリー、茶道具、美術品など

「輝輝」とは「ひかり輝く」という意味。いつまでも大切にされるそのようなものを芝山細工で表現していくことが我々の役目だと考えています。

芝山細工は、象牙、貝、鼈甲などの天然素材をレリーフ状に彫刻し漆面や木面に象嵌する精緻で華やかな装飾技法です。江戸後期に下総出身の芝山仙蔵により考案され、明治期には浅草で栄え、戦前まで輸出工芸品として横浜で発展し、美術愛好家の間では世界的にも知られています。

「芝山」をさらに広く知ってもらいたい、そのための試みを輝輝というブランドづくりで模索します。

■業務内容

芝山細工の技法を使ったオリジナルブランドの企画、
デザイン、製作、販売



具嶋 直子

●具嶋直子:98年より一般企業の会社員をやりながら、横浜市在住の宮崎輝生氏(芝山師)から芝山細工の技術を学ぶ。デザイナーズビレッジ入居を機会に念願の芝山を生かしたもののづくりを開始。

日本象牙彫刻会主催 第24回日本の象牙彫刻展
日本象牙彫刻会賞受賞



松本 香

●松本香:98年より大学で国文学を学びながら宮崎輝生氏に師事する。卒業後、一般企業に勤めながら芝山細工の製作を続